

“Hiroshima”ADC

事前にwebによるエントリーが必要です

応募要項

HIROSHIMA ART DIRECTORS CLUB ANNUAL COMPETITION AND AWARDS 2011.3.12 sat

作品受付

2011年3月11日(金) 10:00~17:00
アステールプラザ「市民ギャラリー」にて行います。
時間内に必ず持ち込んでください。

お問い合わせは

広島アートディレクターズクラブ作品募集担当
082-502-2506 (REAL 内) 杉本晋一

広島アートディレクターズクラブ事務局
082-502-6540 (ROCKETS 内)

応募規定

HIROSHIMA ART DIRECTORS CLUB ANNUAL COMPETITION AND AWARDS 2011.3.12 sat

出品者の資格はプロのクリエイターで、
広島県在住のプロのクリエイターである事
×学生は出品できません。

対象作品

2010年3月28日（前年の審査会以後）から2011年3月10日（WEBエントリー締切）までの間に広島県内で制作された作品
×同一作品の重複応募は認めません。出品にあたっては、制作スタッフ間で調整の上ご応募ください。

○広島県在住のクリエイターが制作したものであれば、県外で発表された作品でも応募できます。

【出品できないもの】

- ×企業・行政機関・団体等へのプレゼンテーション不採用作品
- ×その他実在する企業・団体等の名称を無許可で用いた作品（企業・団体等の名称を用いた自主制作作品を応募する場合は、その企業・団体等の了解を得てください）
- ×著作権・肖像権等、他者の諸権利に抵触するもの
- ×その他、“H”ADC運営委員会が不適当と判断した作品

自主制作作品

- “H”ADCでは、クラブの趣旨から自主制作作品を歓迎します。
- ×但し、新聞広告、雑誌広告・CMについては自主制作は無効とします。
- 印刷物の他、プリンター出力等でも出品できます。
- ！自主制作作品は、作品カードの「自主制作」の欄に、必ず○印をつけてください。
- ！商業作品の出品には必ず、クライアント、媒体の許可が必要です。

【自主制作作品として出品できるもの】

- ポスター展等のテーマ展やデザインコンペティション等に出品された作品
- その他自主的に制作された作品（メッセージポスター、意見広告、実験作品、試作品等）

【出品できる点数】

出品点数に制限はありません。何点でも応募できます。

全部門共通注意事項

[原則、審査受付会場に直接持参・受付]

すべての部門において応募作品必ず事前にwebエントリーをしてください。

www.hiroshima-adc.com/2011/compe_web_entry.html

！“H”ADCはボランティアによって運営しています。作品保管スペース・審査会場への作品運搬・管理などの物理的・資金的・人的負担を軽減するため、原則として出品者の方に直接審査会場へ搬入いただきます。ご理解とご協力をお願いします。

×広島市内の方からの郵送等による出品は受け付けません。

！各部門の応募規定により作品を台紙に張る場合は、折れたり破れたりしにくい、しっかりとしたものを使用してください。

【作品受付時に提出するもの】

- 1.作品（作品カード貼付）／作品本体または台紙1点につき作品カード1枚を所定の位置に貼付してください。
- 2.出品料／出品料金は部門ごとに異なります。各部門の欄をご覧ください。出品料は作品受付時に、会場にてお支払いください。

○福山地区は、事前受付場所を設け、まとめて運営委員が搬入します。

受付場所／福山市霞町1-10-1『まなびの館ローズコム（福山市生涯学習プラザ）』4F小会議室4

2011年3月11日（金）受付時間／10:00～14:00（時間厳守）

お問い合わせ／ナッツデザインスタジオ 高橋 050-3352-4136

mail@nats-ds.jp

■福山地区の作品返却について

13日にアステールプラザに引き取りに行っていたかどうか、

14日以降福山で引き取っていただくようになります。

作品受付時に、引き取り方法のご確認をさせていただきます。

！“H”ADC正会員であっても年会費を未納の方は、一般料金が適用されます。審査会後に年会費を納入されても出品料差額の返金はいたしませんので、必ず審査前にご入金ください。

この機会にHiroshimaADCの会員になりませんか？

正会員になると、審査会の出品料が一般料金の半額になります。また、今回の審査会での入賞・入選作品を掲載した「“H”ADC年鑑」を1冊無料で入手できます。賛助会員は、5万円/5冊、3万円/3冊、2万円/2冊、5000円は、1冊を“H”ADCより進呈（いずれも予定）

会員申込みは www.hiroshima-adc.comをご覧ください。

賞と選

すべての入賞・入選作品は「“H” ADC年鑑本年度版」に掲載されます。
(今秋 発行予定)

● “H” ADCの各賞は、「作品」と制作者（または制作チーム）に対して贈られるものです。

〔“H” ADC賞グランプリ〕1点（トロフィー、賞状、副賞10万円）

〔“H” ADC賞準グランプリ〕1点（トロフィー、賞状、副賞5万円）

〔“H” ADC賞〕3作品（トロフィー、賞状）

〔部門賞〕9作品（9部門それぞれ1点ずつ。賞状）

〔審査員特別賞〕5作品（全ての作品の中から各審査員が最も気になった1作品を選びます。賞状）

〔会員審査賞〕3点（正会員投票による上位3点。賞状）

〔入選〕

全部門で出品作品の1/3～半数程度が選出されます。各部門の上位得票入選作品を賞ノミネート作品とします。

審査方法

本審査（入選～グランプリ、審査員特別賞の選出）

5名の審査員によって3以上にわたる審査が行われます。

※昨年グランプリ受賞者審査員は自分の出品作品には投票できません。

●1次審査（入選・賞ノミネート作品選出）

各審査員が部門ごとに優れていると思う作品を選びます。合計得票数によって“H” ADC賞ノミネート・入選作品を決定します。

●2次審査

各審査員がさらに上位作品を選びます。

●最終審査（グランプリ・準グランプリ・“H” ADC賞作品選出）

各審査員が上位作品の中から“H” ADC賞を選びます。さらにその中からグランプリ・準グランプリが選出されます。得点差の状況や作品の内容によっては、協議や決戦投票を繰り返していきます。

●部門賞、審査員賞、会員審査賞は授賞式で発表します。

※審査方法は、応募状況などで変更になる場合があります。

スリリングな公開審査会を是非、体験してください！

“H” ADCの審査は「公開」です。審査員がどんな作品にどんな反応をするのか。そして、ズラリと並んだ応募作はまぎれもなく「1年分の広島のカリエイティブ成果」。そんな作品の数々をじっくり見ることで、大いに刺激を受ける機会にもなります。

※全応募作品が見られるのは1次審査のみです。

審査の進行上、2次審査に上がらなかった作品は審査スペースから移動されますので、見る事が出来ません、予めご了承ください。

【入場無料】

選考結果の発表と通知

〔審査会打ち上げ&入賞発表授賞パーティー〕
3月12日（土）審査会終了後18:00（予定）よりオリエンタルホテル広島にて、入賞作品の発表および審査員の方々と気軽にお話しできるパーティーを開催します。
会場等詳細は決定次第 www.hiroshima-adc.com に掲示します。

〔応募者への選考結果の通知〕
入選以上の作品については、後日、メールにて出品者へ通知いたします。
入選・入賞以外の作品の選考結果については通知いたしません。ご了承ください。

〔入選・入賞作品の再提出について〕
年鑑掲載にあたり、作品のデジタルデータまたは作品実物を再提出していただく場合があります。また、作品実物は撮影のため解体させていただく場合があります。

〔入選・入賞作品の作品クレジットについて〕
入賞・入選作品の作品クレジット（制作スタッフ名等）は、webエントリーで入力いただいた内容となります。

〔諸権利について〕
「“H” ADC年鑑」の編集著作権は広島アートディレクターズクラブに帰属し、有償頒布等による収益は広島アートディレクターズクラブの収入金とさせていただきます。
作品出品に際しては年鑑およびウェブサイト掲載の場合を想定し、著作権・肖像権等の諸権利について、クライアントや共同制作者、関連業者など関係者の承諾が必要な場合は、出品者の責任において事前に承諾を得てください。
後日、デザイン関係の展示会、発表会にて作品を公表する事があります。
審査会での作品公開、年鑑・ウェブサイトへの作品掲載にあたり、広島アートディレクターズクラブは一切の責任および支払義務を負いません。

〔入選・入賞の取り消し〕
応募要項に反するもの、他者の諸権利に抵触するもの、広島アートディレクターズクラブ運営委員会が不適切と判断したものは入選・入賞の発表・通知後でも取り消す場合があります。
また、年鑑制作のための作品の再提出やデータ提出、作品クレジット原稿の提出に応じていただけない場合も、入選・入賞を取り消します。

〔作品返却・審査会終了後の作品の取り扱い〕
必ず搬出時間内に審査会場（アステールプラザ「市民ギャラリー」）にてお引き取りください。
搬出日時：2011年3月13日（日）10:00～16:00

＊上記日時以外の作品搬出はできません。
＊なお、年鑑掲載のための撮影にあたって解体等の必要が生じた作品については、連絡の上返却できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
＊その他の作品は搬出指定時間終了後、引き取りに来られない際は処分させていただきます。

「“H” ADC審査を終えて～デザイン談議」にもご参加ください

審査会当日、15:30～アステールプラザ「4階大会議室」にて、招聘した審査委員によるパネルディスカッションを開催します。日本を代表するクリエイターによるデザイン談議は学生の方にも必聴です。

[入場無料]

部門1 ポスター

広告・プロモーションポスター・自主制作ポスター
商品広告、企業・団体・店舗の広告、イベントプロモーションなど

出品形態

- 単品：1枚のポスター
 - シリーズ：複数枚のポスターが一連の流れ（同一ブランド、同一テーマ、同一キャンペーン等）で展開されたもの。
- 図柄の連続性にかかわらず断裁された印刷物1枚を1点と数えます。
連貼り作品はシリーズ扱いになります。

出品料

単品 B1判まで／1枚 一般2,000円・正会員1,000円
B1判を超えるもの／1枚 一般4,000円・正会員2,000円
シリーズ／単品料金×枚数

※注意事項

短辺また長辺のいずれかがB1正寸を超えるものはB1超料金です。

部門2 新聞広告・雑誌広告（自主制作無効）

実際に掲載された新聞全国紙・地方紙・業界紙などの新聞広告、総合誌・情報誌・専門誌・タウン誌などの雑誌広告、フリーペーパーの広告など

出品形態

- 単品：1つの紙面・誌面内の1カ所に掲載された広告
 - シリーズ：複数点の広告が一連の流れ（同一ブランド、同一テーマ、同一キャンペーン等）で展開されたもの。
- 同一の紙・誌・号内であっても、複数カ所に掲載されたものはシリーズ扱いになります。

出品料

単品 1点／B1判まで1枚／一般2,000円・正会員1,000円
シリーズ／台紙B1ヨコ超1枚につき／一般4,000円・正会員2,000円
※注意事項

単品・シリーズともに台紙貼りの上提出。

シリーズ作品は台紙内に何点配置してもかまいません。

台紙の長辺・短辺いずれかがB1正寸を超えるものはB1超料金になります。

部門3 ジェネラルグラフィック

- 作品自体が使用上の直接的な機能目的を持つもの
カレンダー（壁掛け型など平面のもの）、チケット、賞状、ボードゲーム、パズル、しおり、名刺・封筒・レターヘッドなどステーションナリー、コースターなど（音楽CD、DVDはパッケージ部門となります）
- 告知・お知らせ、宣伝・販促、プロモーション、広報などを目的とするもの、フライヤー、チラシ、DM郵便物・DMハガキ、年賀状、平面の促進POPなど
- 作品自体が使用上の直接的な機能目的を持つもの
組立型カレンダー・立体カレンダー、トロフィー、半立体の賞状、T-シャツ、グッズ、エコバッグなど
- 立体の販促POP、ノベルティグッズ、販促キャラクターグッズ、立体の販促ツール、販促用ペーパーバッグなど
- 単品：1つのアイテム・プロダクト（個体）
- シリーズ：複数のアイテムが一連の流れ（同一ブランド、同一プロジェクト、同一キャンペーン等）で展開されたもの。

出品料

単品 1点／一般2,000円・正会員1,000円
シリーズ／単品料金×点数
台紙B1ヨコ超、1枚につき／一般4,000円・正会員2,000円

注意事項

単品・シリーズともに印刷物は本体をそのまま提出してください。
台紙は、台紙の短辺・長辺いずれかがB1ヨコ位置正寸を超えるものはB1超料金です。

部門4 エディトリアル

- 書籍、雑誌、情報誌、広報誌、フリーペーパーなどの出版物自体
パンフレット・リーフレット（冊子全体のデザイン）
会社案内、学校案内、アニュアルレポート、カタログ、パンフレット、カードブック、など／表紙のみのデザイン雑誌の表紙、書籍の装幀など／中ページのエディトリアルのみデザイン、雑誌の特集ページなど

出品料

単品 1点（冊）／一般2,000円・正会員1,000円 シリーズ／単品料金×点数
台紙B1ヨコ超、1枚につき／一般4,000円・正会員2,000円

部門5 パッケージ

- 本体の立体形状デザインを含む作品
作品本体の立体形状からオリジナルにデザインされた（既製品や規格品、既製の型等を使用していない）箱、ボトル、缶、ラベル、食品の外装袋、薬袋、CD、DVD、ビデオ類等のパッケージ・包装、ショッピングバックなど
- 既製品や規格品の本体を使用した作品
作品本体の立体形状には既製品や規格品、既製の型等を使用してデザインされた箱、ボトル、缶、ラベル、食品の外装袋、薬袋、CD、DVD、ビデオ類等のパッケージ・包装、ショッピングバックなど

出品形態

- 単品：1つのアイテム・プロダクト（個体）
- シリーズ：複数のアイテムが一連の流れ（同一ブランド、同一プロジェクト、同一キャンペーン等）で展開されたもの。

出品料

単品 1点／シリーズ、台紙B1ヨコまで1枚につき
一般2,000円・正会員1,000円
台紙B1ヨコ超1枚につき／一般4,000円・正会員2,000円

注意事項

単品の場合は本体をそのまま提出（内容により台紙貼りも可）
シリーズ作品の場合は出品者自身により、展示用の台紙を持ち込みいただき、審査会場にてディスプレイしていただきます。
台紙のタテ・ヨコいずれかがB1ヨコ位置正寸を超えるものはB1超料金になります。

部門6 環境・空間・サイン・ディスプレイ

ショップ・レストラン、学校・教室、ホテル、公共施設等、長期的・常設的な使用を目的とする空間、サイン、ディスプレイ、モニュメント、フラッグ、バナーなど
イベント、展示・展覧会、ステージ等、一時的・仮設的な使用を目的とする会場、ブース、サイン、ディスプレイ、ビルボード、フラッグ、バナーなど

出品形態

- 単品：1つのプロジェクト（物件、会場、アイテム等）
- シリーズ：複数のプロジェクトが一連の流れ（同一ブランド、同一テーマ、同一キャンペーン等）で展開されたもの。

出品料

単品1プロジェクト（B1までのヨコ台紙1枚）／一般2,000円・正会員1,000円
シリーズ／単品料金×プロジェクト数（台紙枚数）

注意事項

作品の効果がわかるような複数の写真等を、B1ヨコ位置の台紙に配置して提出。（台紙内に何点か配置してもかまいません）
台紙は必ずB1判ヨコ位置（左右1030mm×天地728mm）以内としてください。
1プロジェクトであっても、台紙が複数枚になる場合はシリーズ扱いになります。ネオンサインなど動きのあるものは、台紙の他に動画上映用のPC等を持ち込むこともできます。事前にADC事務局にご相談ください。

部門7 CI・シンボル・ロゴ・タイポグラフィー

シンボル・ロゴ、CI計画、VI計画、シンボル、ロゴタイプなど
タイポグラフィー・タイプフェイス、書体、フォントなど

出品形態

- 単品：単体シンボル・ロゴ（1例のみ）、1ウェイトのフォント等
- シリーズ：複数のデザイン要素が一連の流れ（同一ブランドのCI・VI、同一書体ファミリー等）で展開されたもの。
1つのシンボル・ロゴであっても、複数のカラーバリエーションや組み方を展示したものはシリーズ扱いとなります。
フォントは複数のウェイトやスタイルを例示したものはシリーズ扱いとなります（例：レギュラー+ボールド、レギュラー+イタリック等）。

出品料

単品：1点（A4台紙1枚）シリーズ、展開、台紙はB1ヨコまで、1枚につき
一般2,000円・正会員1,000円
台紙B1ヨコ超、1枚につき／一般4,000円・正会員2,000円

注意事項

単品はA4判の台紙（タテ・ヨコ自由）に1点のみ配置して提出。（フォントの場合は、作品の特徴がわかるよう適当な文字数を構成）
シリーズ作品は台紙内に何点配置してもかまいません。
台紙のタテ・ヨコいずれかがB1ヨコ位置正寸を超えるものはB1超料金になります。

※部門8,9は出品数が多数の場合(各部門30作品以上目安)、審査会の前日“H”ADC会員により予備審査を行い、1次審査進出作品を選出させていただきます、ご了承ください。

部門8: web・インタラクティブメディア

部門8、9は他の部門とwebエントリーの受付期日が異なりますのでご注意ください

web作品／ウェブサイト(審査当日ネット経由で閲覧できるもの)、携帯サイト、iアプリなどインタラクティブ作品／CD-ROMコンテンツ、デジタルサイネージなどのインタラクティブ作品

出品形態

- 単品: 1つのウェブサイト、1つのデジタルメディア作品
- シリーズ: 複数のデジタルメディア作品が一連の流れ(同一ブランド、同一テーマ、同一プロジェクト等)で展開されたもの。

出品料

単品1点／一般2,000円・正会員1,000円
シリーズ／単品料金×点数

審査時の表示方法

審査当日はスタッフによる、プロジェクターでのプレゼンテーションとなります。

※web作品はネット接続でのプレゼンテーションになります。

※web作品の閲覧は、OS: MacOS X 10.4.1, ブラウザ: Safari 4.1.3を使用します。(予定)

事前受付

「webエントリーフォーム」(右記URL)より必要事項を入力して応募してください。

受付後、こちらから内容確認のご連絡をさせていただきます。

※WEB以外のインタラクティブ作品(ネット経由で閲覧できないもの)は上記フォームで応募後、作品を収録したCD-Rを下記に郵送してください。

その際、出品者と作品名がわかるようにCD-Rに記載してください。

インタラクティブ作品が動作環境に左右される場合は、映像データ(QuickTime形式)として収録してください。

受付期間: 2011年2月11日(金)～2月24日(木)

webエントリーフォームのURL

http://www.hiroshima-adc.com/2011/compe_web_entry.html

郵送先

〒732-0817 広島市南区比治山町3-14

ダイアパレスリバーサイド比治山306 SWINGING BITS 内

“H”ADC 部門8,9 作品応募係

【当日持込】

説明ボード: 作品名、作品の概要(200字以内)とともにキャプチャ2画面を貼付けたA3サイズ(縦)のボード(貼れパネ等)。

作品添付カード: 必要事項を記入し上下を切り離して、下部は説明ボードに貼ってください。

上記2つを提出し、その際に出品料をお支払いください。

※「説明ボード」の提出がない場合、出品手続きが完了しませんのでご注意下さい。

※「説明ボード」の提出がない場合、出品手続きが完了しませんのでご注意下さい。

担当者／“H”ADC 部門8,9 望月、対馬、谷花

TEL/FAX: 082-263-3688

entry@hiroshima-adc.com

説明ボード仕様(A3タテ)

作品の概要、説明
200文字以内

作品名
トップページ 画面キャプチャ
コンテンツページ 画面キャプチャ
作品の概要、説明 200文字以内

※部門8,9は出品数が多数の場合(各部門30作品以上目安)、審査会の前日“H”ADC会員により予備審査を行い、1次審査進出作品を選出させていただきます、ご了承ください。

部門9:TV-CM・映像・モーショングラフィック

部門8、9は他の部門とwebエントリーの受付期日が異なりますのでご注意ください

実際にオンエアされたTV-CM、劇場CMなどコマーシャルフィルム(自主制作無効)/モーショングラフィック:TV番組のタイトル映像、ビデオやDVDコンテンツ等のタイトル映像、携帯の着信アニメーション、モーショングラフィック、自主制作映像など(3分以内の作品)

出品形態

- 単品:1篇の映像作品
- シリーズ:複数の映像作品が一連の流れ(同一ブランド、同一テーマ、同一キャンペーン等)で展開されたもの。

出品料

単品1点(篇)/一般2,000円・正会員1,000円
シリーズ/単品料金×点数

審査時の表示方法

審査当日はスタッフによる、プロジェクターでのプレゼンテーションとなります。

事前受付

まず「webエントリーフォーム」(右記URL)より必要事項を入力して応募してください。そして作品を収録したメディアを下記に郵送してください。
メディア形態:miniDV、またはQuickTime形式の動画を収録したCD-R、DVD-R。1作品またはシリーズごとに1本のテープまたはCD-R、DVD-Rを使用してください。

受付期間:2011年2月11日(金)~2月24日(木)

webエントリーフォームのURL

http://www.hiroshima-adc.com/2011/compe_web_entry.html

郵送先

〒732-0817 広島市南区比治山町3-14
ダイアパレスリバーサイド比治山306 SWINGING BITS 内
HiroshimaADC 部門8,9 作品応募係

【当日持込】

説明ボード:作品名とシーン2カットを貼付けたA3サイズ

(縦)のボード(貼れパネ等)。

作品添付カード:必要事項を記入し上下を切り離して、下部の作品貼付カードは説明ボードに貼ってください。

上記2つを提出し、その際に出品料をお支払いください。

※「説明ボード」の提出がない場合、出品手続きが完了しませんの

でご注意下さい。

担当者/“H”ADC 部門8,9 望月、対馬、谷花

TEL/FAX:082-263-3688

entry@hiroshima-adc.com

説明ボード仕様(A3タテ)

作品の概要、説明
200文字以内

作品名
シーン1 画面
シーン2 画面
作品の概要、説明 200文字以内